

■SE 大學【基礎編】の感想を記入してください。(300 字以内) (必須)

SE 大學【基礎編】に参加し、IT 技術者の魅力に、より一層の興味を持つようになりました。それは、SE にしかできない課題に対する解決策や、そのために具体的な行動に移り、ミッションを成功させるという一連の流れが印象的でした。今までの自分の考えでは、SE の主な仕事はプログラミングを実装すれば課題に対する要件が解決できるだろうと思込んでいました。SE 大學【基礎編】により、SE は課題に対する根本的なことを配慮し、顧客の要望に答えるためにより深い分析を行い、最適なソリューションを提供することが重要なポイントであることがわかりました。

訂正：

SE 大學【基礎編】に参加し、IT 技術者の仕事に、より一層の興味を持つようになりました。特に、SE にしかできない課題に対して、その解決策を考え、それを実現するために実際の方法を講じ、ミッションを成功させるという一連の流れに、特に強い印象を受けました。今までの私は、SE の仕事ではプログラミングを実装すれば課題に対する要件が解決できるだろうと思込んでいました。SE 大學【基礎編】により、SE の仕事では、課題の根本を見失わないようにしつつ、顧客の要望に答えて最適なソリューションを提供するためのより深い分析と、現場の状況を的確に把握する実際的な行動をすることが重要なポイントになることがわかりました。

■SE 大學【基礎編】の中で説明された、「SE に求められる力」のうち、あなたに最も当てはまる強みを一つ選択してください。(必須)

1. 自律性
 2. 情熱
 3. 論理性
 4. 発想力
 5. IT 適性
- = IT 適性

■上記の質問でそのように回答した理由を記入してください。(300 字以内) (必須)

「SE に求められる力」のうち、私は IT 適性に自信があります。これは、大学に入学して以来、情報工学に関連する分野に非常に興味を持ち、特にプログラミングの授業が好きでした。当時、学校で得た知識をより深く学びたく、「将来はプログラマーになりたい！」と思い、Java 言語と ORACLE の資格を取得しました。大学院に進学した時は、プログラミングのノウハウを活かし、昨年度の全国自律走行ロボット大会「つくばチャレンジ 2011」に挑戦しました。ソフトウェア開発の一員として参加し、実験や実装などが非常に大変でしたが、大会の課題を達成できました。この経験は将来 SE として大成するために活かせる

と確信しています。

訂正：

「SEに求められる力」のうち、私はIT適性に自信があります。もともと情報工学に関連する分野、特にプログラミングに非常に興味がありました。そのため大学では授業外でも積極的に自分で勉強し、Java言語とORACLEデータベースの資格を取得しました。大学院では、その知識と技術を活かして、昨年度の全国自律走行ロボットの実証実験大会「つくばチャレンジ2011」に挑戦しました。私はソフトウェア開発チームの一員として参加しました。実験や実装などが非常に大変でしたが、大会の課題を達成できました。これは私が、チームの中で知識と技術を現場で運用できた結果であり、私はこのような仕事に適性があるのではないかと思います。

■SE 大学【応用編】に参加を希望する理由を記入してください。(300字以内) (必須)

SE 大学【応用編】に参加を希望する理由は、実際の現場のプロのSEに直接指導を受け、課題に対する具体的な解決策を導き出す方法を実感したためです。大学では、ソフトウェアを開発する際に、設計図面に描くことなく、直ちにプログラムの実装に移るといふ癖があります。さらに、途中で機能要求の変更が発生したときに、直接ソースコードを書き直してしまうことがよくあります。そのような経験から、効率的な設計の流れに以前から興味があり、SE 大学【応用編】にてプロのSEが採用する実践的な設計方法を身に付けたいです。そして将来SEとして身を立てる際の下準備としたいと思います。